

す。 望は大きく、 路の改修等、 長、 いたす決意でおります。 会運営と区政の進展を第一義に考え、こん身の努力を 激動の一年を経験いたしました。 までかつてなかった地方財政の危機等々、 副 このたび、 本区議会は、これらの現況を深く認識し、 さて、昨年は、区長公選、保健所の移管およびこれ 責任の重大さを改めて痛感するとともに、円満な議 副議長に就任いたしました。 議 長就任のごあいさつ 私どもは第二回定例本会議において、 事業の促進がのぞまれるところでありま 福祉の充実と環境整備に対する区民の要 長 副 議 議 長 木 秋 蔵 達 正 鈴 安 興 立直り、 うかと思います。 今後なお、区民生活 どの建設や道路、 合体育館、下水道な 保育園、児童館、総 に幾多の試練があろ 戻しつ、ありますが、 着実なあゆみを取り オイルショックから そうしたなかでも、 しかし、 区はまさに 経済状勢は 区長部局 ようやく 水 議

議

をお願い申しあげて就任のご挨拶といたします。 全力を傾ける覚悟であります。 今後とも、 区民のみなさまの一層のご協力、ご支援

と両輪になり、「明るい住みよい町造り」をはかるため

昭和	51-	年8	月	13 E	1					X		講	Shine	4	114	1	-	•	t	(9							45	育42 ⁻	号(2)
算化されたものです	12日戸戸道家のおりでしかっために二	勺 2	Z.	をはかることはもとより、	これは、見入み得る対原こより景	• 二十支言引,	主として土木貴、学交建设貴が汁上この液工三第2位1,70%三月に	この甫E予章2意1653千円よ、 決されました。	号)他契約議案2件で原案どおり可	京都足立区一般会計補正予算(第2	審議された案件は、昭和51年度東		が小久保雅捷議員より表明されまし	された石鍋源一郎議員に対する弔意	会議に先だち、去る4月14日逝去	日で開かれました。	第2回臨時会は、5月21日会期1	い回題用	存2丁二 協士すく		にのぼる補正予算案(第3号)をはじめ、	この定例会では、総額10億5,5万1千円	会期を終えました。	1年11日	開会され会期を20日	定例会は、6月24日	らした 足立区議会第2回		うに、森林公園両	青少年非行
た。	尓	第3号)ほか18議案は、委員会審査報告	た昭和51年度足立区一般会計補正予算(企画総務委員会で慎重に審査されてい	第3日 (7月9日)	件はそれぞれの委員会に付託されました。	また区民から提出された請願、陳情的	れました。	あり、それぞれの所管の委員会に付託さ	予算(第3号)ほか17議案の提案説明が	れたのち昭和51年度足立区一般会計補正	前日に引続き、5 議員から質問が行わ	第2日(6月25日)	た。	があり区長からそれぞれ答弁がありまし	した。次に各会派の4議員から代表質問	昭和51年度定期監査結果の報告がありま	区長の提案説明ののち、監査委員から	第1日(6月24日)	会委員の選任、監査報告が行われました。	行機関の答弁、正副議長の改選、各委員	また各会派代表質問とそれに対する執	た請願、陳情105件が審議されました。	書、決議4件ならびに区民から提出され	議案21件及び議員から提案された意見	例の一部改正案など区長から提案された	縁の保護育成条例、難病患者福祉手当条		対策時別委員会業	化防止及
また舎人森林公園対策特別委員会、青		行われましたが、賛成多数で可決しまし	敷への避難を妨げる」として反対討論が	全面的に供用開始されれば、住民の河川	原議員により「荒川土手を走行する道路が	員(自))については、共産党を代表し榊	に関する意見書」(提案説明者安達正興議	議員が提案した「都道49号線の整備促進	j.		2		副副	? で 	んどう		正景	•				されました。また、自民党、民声クラブ	が提案され、全会一致で原案どおり可決	る決議」(提案説明者白村益治郎委員(公))	委員長(自))、「青少年非行化防止に関す	に関する意見書」(提案説明者富沢孝之	者となった「地方議会議員の半数改選制	治委員長(自))、運営委員会委員が提案	に関する意見書」(提案説明者しなし清	者となった「都営交通事業の存続と拡充
以上で全議事日程を終了しました。	こ決定し	良作議員、小久保雅捷議員、須賀寿雄議	議員の解任請求を決定し、あらたに浅田	議	このあと区議会推せんの農業委員の佐	われました。	委員の辞任にともなう新委員の選任が行	次に各常任委員会委員、各特別委員会	で決定しました。		しました。また、井上信彌氏の教育委員	意が求められ、いずれも賛成多数で決定	り井上市三郎議員、宮原進議員の選任同	議員の監査委員の退職にともない区長よ	ひきつづき川崎忠次郎議員、向後昭三	ました。	長選挙を行い鈴木秋蔵議員が当選就任し	副議長の辞職許可を決定したのち、副議	が当選就任しました。つづいて鈴木次夫	したのち、議長選挙を行い安達正興議員	次に近藤弥之吉議長の辞職許可を決定	ました。	委員会が設置され、委員の選任が行われ	少年非行化防止対策特別委員会の2特別	され総合運動公園を目指します。	52~53年度に建設、屋外施設も順次整備	9	町1700都市公園予定地内(約5万00mm)	センターは、呆	(表紙の写真)

第42号 (3)	X	議	会	だ	よ	6)				B	召和	51年	8月	13日
契約議案(10件) 斜流ポンプ及びディーゼルエンジン 梅島三丁目付近下水道枝線その二工 梅島三丁目、新田三丁目付近下水道 青井六丁目付近下水道枝線工事請負 梅田五丁目付近下水道枝線その二工 区立西栗原小学校(仮称)新築工事 区立第10中学校増築工事請負契約 区立淵江中学校増築工事請負契約 区立入谷中学校増築工事請負契約 育井六丁目付近下水道枝線その二工	事請負考 枝線工引 契約 事請負契 結 員契 終	22約 14 請負契約 22約 50	丁定で	養所が静岡県伊東市八幡野字磯道に建設被保険者のための保健施設として、保	計補正予算(第1号)	するための子算も計上されております。 鮮食品(そ菜類)を安価で消費者へ提供	などです。また新規事業として	内容は、保育所建設費、道路橋梁等土木総額は30億71万9千円で、補正のおもな	oのです。これで当初予算から	歳入、歳出に10億,9万1千円を補正計	(第3号) 8	昭和51年度足立区一般会計補正予算	可決した諸宗	
条例 条例 条例	野来安		日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	第3水	「「「「「「」」」」		例	足立区難病患者福祉手当条例の一部をられています。	」を結ぶなどの条項が	区内事業所、住民と	適な生活環境を確保することを目	置を講ずることにより、区民が健	この条例は、緑の保護及び育成に必要	ます。
クトチームは、交通事業を行政から切り た。 このことは、公営交通の歴史的経過を 否定し、行政の責任を自から放棄するも のであるといっても過言ではない。 よって、左記事項を要望する。 し、都自からも行財政の確立をはかられ し、都自からも行財政の確立をはかられ	先に、東京都行財政緊急対策プロジェ見書	都営交通事業の存続と拡充に関する意	意見書·決議·要望書		を老人館に、2階部分を児童館、学童保るもので、4階建の都営住宅の1階部分	舎人町の足立舎人第2団地内に設けられいりや老人館、児童館、学童保育室は		足立区立学童保育室条列の一部を改正条例	足立区立児童館条例の一部を改正する	注 〇	● 監査委員選任同意について ○	わ 監査委員選任同意について 〇	れ関する意見書(荒川南堤中段道路)	義 議 案 会派名 自民党
における 選挙制度に おって、 政府は、 で あって、 政府は、 で あって、 政府は、 で あって、 政府は、 で あって、 政府は、	これが	識に	見書 地方議	の拡充をは	和解について	すること	らも大き	又の財 な	育室とし	-	0	0	×	党公明党
るが足立区内においては都区計 都道44号線の整備促進に関す 都道44号線の整備促進に関す 都道44号線の整備促進に関す	実施され	向上に次	会議員	から	いておい	することが必要なわけです。うな新しい方式によって建設	らも大きな問題となっ	(需要は	て7月		×	×	×	共産党
お 上 金 の 直 は る 度 に 重 は る 。 度 に 重 は 流 促 え 、 展 員 大	れ理大臣	向上に資するための地方制度調査会は、	の半数改	れたい。	ける転落	なわけで	となって	皆住宅建	20日から		0	0	×	社会党
るが足立区内においては都区計画街路補 といって、政府は、議員の半数改選制な たのち十分検討のうえ、慎重に措置され たのち十分検討のうえ、慎重に措置され たい。 都道納号線(上流は岩渕水門から下流 都道納号線(上流は岩渕水門から下流 都道納号線(上流は岩渕水門から下流	これが実施されることになれば、地支る答申」を内閣総理大臣あて提出した。	の向上に資するための方策に関す、地方制度調査会は、「住民の自	書		解について	とが必要なわけです。	ています。こ	の財政需要は増大し区政発展のうえか都営住宅等集合住宅建設にともなって	ら開設されま		0	0	0	民声クラブ
肉品で下見 さき制 ぼす 補あ流書 れいな す	地た。	に関す自	る意		に係る	廉化	このよ	えって	ました。		同意	同意	可原決案	結果

昭	和51	年	8月	13	E					X	-	詞	<u></u> 虎 北	NN NN	in	7	Ë	•	£		()			_			_		第4	2号	(4
する要望書	都市計画街路放射11号線事業促進に関	決議する。 昭和51年7月9日	なって青少年の非行化防止に当ることを	母の一致した協力のもとにうって一丸と	よって、足立区議会は、教職員及び父	んでいる。	神を極度にむしば	青少年の肉体と精	の誘発のみならず	学力の低下、犯罪	加の傾向にあり、	等の乱用少年が増(VT- FUHY COTO TAX	いる。しかも、シ	内第1位を示して	足立区は、非行少年の補導数において都	青少年非行化防止に関する決議	敷広場への往来には十分配慮されたい。	し全面開通をはかられたい。なお、河川	新井橋、千住新橋間堤防中段道路を整備	都道納号線の整備を促進されたい。②西	①千住地域の交通事情を改善するため	かるうえからも左記事項を要望する。	ついては、日光街道等の交通緩和をは	行未了等のため開通に至らないでいる。	る堤防中段道路は、狭あい曲折部分の施	しかし、区内西新井橋から堀切橋に至	れている。	て造成されその大部分は一般交通に供さ	この道路は、荒川堤防の改修に関連し	助11号編と並び走行している。
以上について関係機関に要望しました。	間2-7先、六木町1090先	梅田6-10-13先、六月町961先、保木	信号機設置に関する要望書	日ノ出町43先	カーブミラー等設置に関する要望書	設されたい。	射11号線に地下鉄またはモノレールを建	①池袋を起点として、都市計画街路放	を確保すべく左記事項を要望する。	孤島といっても過言ではない。区民の足	当区の西部、東部地域は、まさに陸の	る要望書	地下鉄等(西部地区縦断)誘致に関す	用をはかられたい。	大運動場として活	整地し避難広場兼へいたがありの	②買収済用地は、	たい。	速やかに買収され	①公園予定地を	+3°	左記事項を要望 ア ア つ	望書	舎人森林公園の早期建設等に関する要	からも11号線を早期に完成されたい。	る。事故の発生、騒音等を防止するうえ	まず裏通りでは早くも事故が発生してい	しかし、11号線の整備は遅々として進	務団地の業務開始上からも不可欠である。	道の渋滞緩和対策、加えて、北部流通業	11号編の事業促進については 日光街
う努力したい。また、他にも適地を見つ	路を兼ねたサイクリング道路を設けるよ	や毛長川沿いに避難	[答] 荒川河川敷内	する考えはないか。	名所巡り」など実施	自転車による「区内	も自転車道を整備し、	利用と健康増進から	(間)自転車の安全	をつくれ	サイクリング道路	ぞれ完成を予定している。	から同町狭間10m)は、54年3月とそれ	ンター54年1月、100号街路(伊興町前沼	プール53年2月、身障センター、老人セ	なお、工場の稼動は、52年9月、温水	することのないよう働きかけていきたい。	るが、今後財政上の理由から建設が遅延	かねてから要望を行っているところであ	〔答〕協定事項の完全履行については、	時期と福祉施設等の建設時期を示せ。	元住民は不安を覚えている。工場の完成	路等の建設は遅れている。これがため地	比べ協定中にある福祉施設や補助100号街	協定を結んだが、工場の進ちょく状況に	〔問〕清掃工場の改築に当り都区間で	行されているか	1日 う都区協定事項は履	清掃工場改築に伴	イえたり見	七長町月
ついて努力したい。	〔答〕財政上の問題もあるが、支給方に	差額を早期に支給せよ。	をはかるうえからも、50年度分給与改訂	(間)物価高騰のなかで職員の生活安定	区職員に給与改訂差額を支給せよ	すよう金融機関に強く要請したい。	分検討したい。また、拘束性預金はなく	〔答〕貸付期間の延長等については、十	るもの)をなくすよう行政指導せよ。	融機関が融資の際にその一部を預金させ	その際、金融機関の「拘束性預金」(金	からも貸付期間を延長し、金利を下げよ。	繰りで苦しんでいる。中小企業の振興上	【間】低成長時代を迎え中小企業は資金	付期間を延長せよ	中小企業融資の貸	努力したい。	の過密化解消に一層	解決策として、学校 ↓□	より少ない。これが一〇	-	生徒の一人当り校庭	(答)当区の児童、 ト	問う。	必要がある。見解を	な発育を促すためにも校庭面積を広げる	少ない。事故防止と児童等の心身の健全	童等一人当り面積)は都の平均値より	〔間〕当区の小、中学校の校庭面積(児	学校災害を防止するため校庭を広げよ	け増やしたい。

第42号(5)	区議会	きだより	昭和51年8月13日
受計理にするためにも区民健康診査を拡充 し区民の健康を守る考えはないか。 「答」死亡原因のトップの成人病を予防 するため従来の結核検診に加え、尿、血圧、 心電図(30才以上)の検診を行ってきた。 本年度は、更に血液検査を加え健康診査 を拡充したい。 を拡充したい。		「答」区民が生き がいのある人生を 送れるよう区の各 習の場を設け講習 今後も積極的にこ	公明党 推進する具体策を示 は は し の に 学習の機会」と 「 場所の提供」などを 全区的に調整し、 区民がいつでも 講座に参 加できるよう 区民がいつでも 講座に参 開 温 に 学習の機会」と 「 場所の 提供」 などを などを 本 に 参 に 参 な の 区民がいつでも 講座に参
「問】当区は、交通安全対策上から私道 「問】当区は、交通安全対策上から私道 た者や運転者の安全をはかるうえから、私道や車両の出入りの多い道路上の方ーブミラー設置に対し助成制度を設けている。 「答】従来は公道に設置していたが、交 「答】従来は公道に設置していたが、交	を と の て に 行 れ ん ん に の 、 宿 泊 施	へ福祉センターを建設予定して 、施設内に宿泊施設を設置せよ 、施設内に宿泊施設を設置せよ のとりいれる考えはないか。 す建物の がに当っては、利用者と十分協 し「建物の 和用者の意 し「建物の	「問」 鄙は、青帚工場の改築こ当り、当 で更に努力したい。 老人福祉センター内に宿泊施設を設置 せよ 「問」 鄙は、青帚工場の改築こ当り、当
(m) ※引 (m) ※引 (m)			共産党 資制度を設けよ こ時」インフレ、不 による不安定な経済の中で、区民の住 きいものがある。 また、不況により受注の減った区内建 季業省改済のためこら、区民の主 を設けよ
障害児施設を拡充せよ (間)障害児は発見と同時に適切な教育 (間)障害児は発見と同時に適切な教育 (問)障害児は発見と同時に適切な教育 話をとりつけよ。 話をとりつけよ。 話をとりつけよ。 話をとりつけよ。	休 生 / 合	西新井四丁目、西綾 進せよ。また、需要 に見合った保育所建 で実施せよ。 く区民の納得のうえ で実施せよ。	ていない。 ていない。 ていない。 ていない。 ていない。 ていない。 ていない。 ていない。 ていない。 ていない。 ていない。 ていない。 ていない。 た で ま に ついて目下 準備中である。 で あ で ま に ついては、 て い て に の 青 少 年 問題協議会で 実態を調査し、 し て お り、実態調査 し て い て は し 、 、 に 調査 し 、 、 に で 、 、 に で あ 、 の 青 の 青 の 市 の 市 の 市 の 市 の 市 の 市 の 市 の 市 の 市 の た が 決 定 し て お り、実態調査 し 、 で あ る 。 の で 、 、 の も 、 、 の た の 、 の た の 、 、 の で し 、 、 の で し 、 、 の た の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 、 、 の で の 、 の 、 の 、 の で し て 、 の る 、 の 、 の 、 、 の 、 の の の の の 、 の の の の の の の の の の の の の

 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	昭和51年8月13日	X	議会	だ	よ	5)		第
マーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマ	にはほど遠い。しかも にはほど遠い。しかも にはほど遠い。しかも	こ」をもりこんだ答申を都に対	対策として「生活資 京都家内労働対策研 積極的な援助を	なにであ	関係事務につ	のため事務を解を問う。	人の情報は、使用目的を限定し、と引起こす危険性がある。	主民膏里と魚りる基巻こな)人一住民基本台帳等のコンピュータ
	ているが更に指導を徹底さいで、教師に対するプレゼントでアルバイトで、教師に対するプレゼントで、教師に対するプレゼントでとはなくならない。区のたびの大き、激師に対するプレゼント	ト追放(アルバ	たい。	おりであるので民間会社を満たすよう努力したい。	保育園を建設し区民の要望にいる。計画を修正してでも人	はいずれも倍率が高く母親をが4倍を超えた。人口密集地に重点的に保育園は、	都と協力して国に対し働きかけたい。	動きかける意思はないか。見解を示せ。げと給付額の引上げ等について国にまりすきる。目目年金のお綿キキの
	流 つ を の 的 緑 か み へ 定 通 い も 敷 と 化 見 ど 八 に 業 て り 地 し 条 解 り 潮 ≝		るよう働きかけたい。 の宅地並み課税については、	とのたい。	8 予算の	て区の長業の	しかし、当区の予算は世田谷区の書で	す役割と効果は大き出荷地としてまた、

足立区議会委員会名簿

(昭和51年7月9日現在)

委員会名	委員	氏名	(◎委員長 (○ 副 委員長)
企 画 総 務 委 員 会 (10名 欠員1名)		○吉田小重郎(公)鈴木仲二(社)		
区 民 衛 生 委 員 会 常 (9名)	◎倉持伝次(公) 石川留吉(社) 川下政信(自)	○鈴木金治郎(自) 榊 原 茂(共)	○清水大蔵(自石川千代子(ま)	
任 環境建築委員会 (9名)	 ◎森 信 雄(自) 富 沢 孝 之(自) 立 岡 正 子(共) 	○若 月 勇(社) 永 島 安 三(公)		
季 厚生福祉委員会 (10名 欠員1名)		○佐々木弘吉(自)安達正興(自)		
土木委員会 会(9名)	◎中川外行(社) 杉山秀雄(自) 五十嵐英生(共)	○しなし清治(自) 伊 原 光 一(自)		
文教委員会 (9名)	 ◎茂出木市蔵(自) 井上市三郎(自) 神谷康信(自) 	○島 崎 義 雄(自) 竹ノ下資夫(公)		
区制調查特别委員会 (13名 欠員1名)	◎榊 原 茂(共) 若 月 勇(社) 小久保雅捷(公)	the second second		1) 杉山秀雄(自
都市計画特別委員会 (14名)	 ②佐藤英一郎(自) 藤 来 勇(自) 石川千代子(共) 白 石 正 輝(自) 	 ○永島安三(公) 鈴木仲二(社) 須賀寿雄(民ク) 長塩英治(自) 	○杉山秀雄(自 向後昭三(公 平沢太郎(自)	:) 岡安孝明(公
別 災害対策特別委員会 (13名)	 ◎竹ノ下資夫(公) 島崎義雄(自) 八田正和(公) 飯田豊彦(公) 	 ○伊原光一(自) 若月 勇(社) 五十嵐英生(共) 	藤木二幸(自	1) 近藤弥之吉(自
交通対策特別委員会 (13名)	 ②北詰光男(社) 茂出木市蔵(自) 八田正和(公) 白石正輝(自) 	 ○五十嵐英生(共) 井上市三郎(自) 岡 安 孝 明(公) 	永島安三(公	:) 浅田良作(自
局和対策特別委員会 (13名 欠員1名)	しなし清治(自)	○石川留吉(社) 浅田良作(自) 斎藤八郎(公)	伊原光一(自	1) 向後昭三(公
会 合人森林公園対策 特別委員会 (13名)	俞持伝次(公)	 ○立岡正子(共) 井上市三郎(自) 竹ノ下資夫(公) 	○神谷康信(自島崎義雄(自藤波正寿(民ク))	1) 石川留吉(社
青少年非行化防止対策 特 別 委 員 会 (13名)	◎白村益治郎(公) 清水大蔵(自)	吉田小重郎(公)	森 信 雄(自	1) 鈴木 進(自
運 営 委 員 会 (12名)	富 沢 孝 之(自)	 ○倉持伝次(公) 清水大蔵(自) 岡安孝明(公) 		1) 鈴木 進(自

昭和51年	8月1	13日						X			 売 党	NN	AK	7	÷	•	よ		5)								第4	2号 (8)
 ○区有通路認定=平野3-16先 ○区道認定=西綾瀬3-23-19先 ○水路整備=西伊興町12-8先 	排水溝整備促進等=足立2-	溝改修=西保木間2-19	○U字溝ふたかけ=東和2−16先	- 8 先	○水路暗渠=西伊興町30先、皿沼1−8	木間堀(東伊興町地域)	畑第3都	-14-30先、六町99先、六町98先、神	118号道路	ト先	○道路舗装 = 千住桜木2丁目都営アパー	管分	○歩道舗装=都市街路23号・28号線区移	○下水道新設=関原3−44先(2件)	綾瀬2-1	○公園設置 = 西新井本町一丁目地域、西	〇牛田堀土揚敷占用地の払い下げ促進	○水神橋保育園(仮称)建設促進	○老人憩いの場設置 = 中川2丁目地域	○青井町地域内老人館等早期建設	○高齡者事業団足立支部設立促進	○栗島小周辺児童館設置	進要請	○舎人森林公園予定地の適正管理買収促	○毛長川の汚染実態調査と沿岸総合計画	■採択されたもの	-	深清預·東青 不到
○足立郵便局移転計画に伴う跡地利用促	先、古千谷5丁目地域	スト設置要請(2)		にそいかねる	(理由) =以上については請願の趣旨	○荒川河川敷開放促進等要請	療保険の改悪の中止等	○健康保険、各種共済組合など労働者医	○日雇労働者に対する無料健康診断実施	を区のPR紙で宣伝)	○看護婦不足解消(潜在看護婦の発くつ	地域、佐野地域	○区民センター早期建設(2件) = 江北	■不採択となったもの	木町1090先	先、六月町%1先、保木間2-7先、六	○信号機設置(4件)=梅田6−10−13	○西部縦断地下鉄誘致促進	○都営交通事業の存続と拡充	置	○小学校の心身障害学級への専用電話設	○高校増設要請等	○西新井中学校校舎増築促進	○カーブミラー設置等=日ノ出町43先	先区道	○道路整備=六木町29先、古千谷5−13	○歩道設置要請=第13中西側通学路	○街路灯設置=西加平2-8先、六木町
 の竹の塚駅 – 梅田7丁目間東武バス増発 ひ古前 – 北千住間東武バス路線変更要請 で西新井地域内図書館設立 	第11中学校木造校舎	田川護岸内側植樹	○失業対策事業改善要請	○水路整備=上沼田第6公園	先、佐野町23先、江北4丁目都住内	○水路ふたかけ(3件)=古千谷5-8	○街路灯設置=神明町切先	○区有通路認定=青井4-00先	○日雇労務者夏期手当支給	東伊興町、古千谷地域内	○児童遊園設置(2件)=島根地域内、	○都の特別対策事業の継続など	○学童保育設置=上沼田小学校区内	○西加平地区保育園建設	○保育料値上げ延期等	○保育所の建設等と学童保育の改善	○住宅改善資金融資制度新設	先	○ホテル建築反対(2件)=加平2−21	○ヘドロ搬入中止=花畑町70先	○駐車場設置反対=東伊興町38先	○日高鉄工所騒音防止等	○日ノ出町19高層住宅建設	〇日ノ出町マンション建設反対	○中小企業事業分野確保法制定要請	○倉庫建設等(舎人、入谷等地域)	2 丁 目	○都営アパート前窪地整備等=千住桜木○朝鮮の自主的平和統一促進
9月に開かれます	正しておわびします。	住所梅田3-19-5を梅田3-19-15に	らせしました永島安	■住所訂正	五十嵐英生議員 新田3-4-5	鈴木秋藏議員 江北3-45-14	■住所変更	ここに謹んで哀悼の意を表します。	は、4月14日急逝されました。	足立区議会議員石鍋源一郎氏(享年57歳)	■石鍋源一郎議員逝去	立岡正子、須賀寿雄	副委員長=中川外行、委員=長塩英治、	委員長=神谷康信、副委員長=飯田豊彦	■区議会だより編集委員変わる	2	民声クラブ名 藤 波 正 寿 須 賀 寿 雄		社会党名缔木仲二中川外行	1 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	共 金 龙 名 度 辺 東 言 榊 原 茂	2 明 第12	月た名す寺云、竹ノ下資	目 27 第 天 引 命 木	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	会派名 (共産党は団長) (共産党は副団長)	民副降事	各会派役員 (公明党は51・5・20一部改選、その他の会派は) (変更なし)